

犯罪・非行について考えた事

鳥取県米子市立淀江中学校 3年 松田 征葉



僕が犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行などに関して考えたことは、十個あります。

一つ目は、ポスターを書いてはる事です。ポスターだと気軽に見えて、ポスターを見るたびに自分も非行に走らないように気をつけようと思えるからです。

二つ目は、悩んでいることがあったら人に相談することです。僕は、嫌なことがあったりして悩んでいる人は非行に走りやすいと思っているので、自分の悩みを相談できる人をたとえば親でも友達でも誰でもいいから作っていた方が良くと思います。

三つ目は、自分の感情をおさえられるようにすることです。僕は、人生の7割くらいはつらいことが起きると思っているので、ちょっとやそっとのイライラで非行に走らないように自分の感情を制御できるように、忍耐力をきたえることが人生において重要だと僕は思います。

四つ目は、自分の感情がおさえられなくなった時のためのストレスを発散する方法を見つけることです。感情を制御するための忍耐力をつけても、時には制御しきれなくなってしまう事もあるので、ストレスを発散する方法を見つけ息ぬきをした方がいいと思います。僕もストレスがたまっても制御できなくなりそうになったら、音楽を聞いたり、友達とゲームをしながら会話して楽しんだりしてストレスを発散をしています。

五つ目は、言いたいことはしっかり相手に伝える事です。相手に嫌なことを言われた時に、言いたいことをしっかり相手に言わないと相手に自分の気持ちは伝わらないし、あの時相手にこう言っておけば良かったと後悔することになるかもしれないので、言いたいことはしっかり相手に伝えることが大切だと僕は思います。

六つ目は、相手の気持ちになって考えてから行動する事です。相手の気持ちになって行動すれば、相手がどんなことをされたら嫌か考えるので、非行に走りにくくなるし、逆に相手がどんなことをしてもらったらうれしいか考えて行動すれば相手と仲良くなることだってできるので、相手の気持ちになって行動することは大切だと思います。

七つ目は、学校でみんなと話し合うことです。みんなと話し合えば様子が変わった友達に声をかけてあげられるし、これからどうすればいいか考えることができるからです。

八つ目は、地域の人にパトロールをお願いすることです。パトロールをお願いすれば、非行に走っている人や夜おそくに遊び歩いている人を注意してあげられるからです。

九つ目は、早寝早起きをすることです。しっかり睡眠を取れば、頭も心もすっきりして、多少の嫌なことも忘れ、すがすがしい朝をおくることができるからです。

そして、最後は感謝の気持ちを伝えることです。家族や友達などお世話になっている人に感謝の気持ちを伝えれば、相手はうれしい気持ちになるし、自分も相手の笑顔を見れてうれしい気持ちになって、こういうことをしていれば非行に走りにくくなると思うからです。

僕は、犯罪・非行などに関してこの十個を考えました。一つ目と七つ目と八つ目は他の人が協力してくれないとできませんが、それ以外は自分ですることができるので、それ以外の七つを意識して生活していきたいです。